

令和3年12月13日

部会員 各位

一般社団法人 近畿化学協会
エレクトロニクス部会
部会長 松田 建児
(京都大学工学研究科)

**令和3年度第2回研究会 ご案内
＜オンラインによるライブ講演会＞**

拝啓 時下ますますご清祥の段お慶び申し上げます。

平素より本部会の運営に際しましては、種々ご高配を賜わり厚く御礼を申し上げます。

さて、標記研究会を下記の通り開催致しますので、業務ご多繁のところ恐縮ながら、ご都合お繰り合わせのうえご参加くださいますようご案内申し上げます。

なお、今回は、新型コロナウイルス感染拡大抑止の観点から、オンラインによるライブ配信のみの講演としますので、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

(記)

日 時 令和4年2月3日(木) 14:00~17:10

実施方法 オンラインによる講演会(ライブ配信)

テーマ 「新しい動作原理に基づく分析技術の新機軸」

講演<質疑応答含む>

1) 「最先端レーザーラマン顕微鏡を用いた材料イメージング分析の世界」 (14:00~15:00)

ナノフォトン(株) 足立 真理子 氏

レーザーラマン顕微鏡は、前処理なく成分の同定や構造分析が可能であり、サブミクロンの空間分解能で成分や構造の空間分布を可視化できる。講演では、ラマンイメージングの基礎と特徴、材料評価事例、課題や最新の技術動向等について詳しく紹介する。

2) 「電子回折計 Synergy-ED によるナノ結晶構造解析」 (15:05~16:05)

(株) リガク 応用技術センター ROD(単結晶解析) Gr アプリケーションサイエンティスト

伊藤 翔 氏

電子線回折を用いることにより、X線回折では困難な数十から数百ナノメートル・オーダーの、極微小結晶の構造解析が可能となります。Synergy-ED は、日本電子とリガクのコア技術を融合した、電子回折による微小結晶構造解析プラットフォームです。最大の特徴は結晶の探索からデータ測定・構造解析までをシームレスに行えるワークフローです。本発表では、電子開設による3次元分子構造の決定までの一連の段階や動作、解析例などを紹介させていただきます。

3) 「固体 DNP-NMR を活用する有機材料の精密構造解析」 (16:10~17:10)

(国研) 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 主任研究員 田中 真司 氏

溶液核磁気共鳴分光法(NMR)は、合成化学の分野において欠かせない分析手法である。一方、固体NMRは、溶媒に不溶な材料も分析することができ、汎用性が高いが、シグナル感度の低さからこれまで材料分析に汎用されてこなかった。本講演では、固体NMRのシグナル高感度化法として近年発展した、動的核偏極(DNP)を活用する固体NMRについて、その有機材料の分析例を中心に説明する。

【参加費】 エレクトロニクス部会会員 : 聴講無料 【申込締切】 令和4年1月31日(月)

【申込方法】 参加申込者1名につき、<https://kinka.or.jp/form/view.php?id=89323> よりお申込みください。

【留意事項】 ※オンライン配信ツールは「Zoom」を利用します。

※パソコン・タブレット等、質疑応答用のウェブカメラ・マイク等、オンライン配信ツール利用に際しての必要な機材・設備は各自でご準備ください。

※本講演は全てライブ配信となりますので、開催日時のお間違いの無いようご注意ください。

※発表者の許可がない限り、受信資料の保存・録音・再配布は固く禁止します。

※参加申込者には、『2/1頃に「接続ID」等』の情報をE-mailにてお届けします。

※参加申し込みをせずに聴講することをご遠慮ください。

一般社団法人近畿化学協会 エレクトロニクス部会

TEL : 06(6441)5531 / FAX : 06(6443)6685 / E-mail:seminar@kinka.or.jp